

# キャメロンハイランドのロングステイ

これは2003年1月に行った時の記録です。高橋 琢也会員

1. 概略      マレーシアの面積は日本の本州の約1.5倍(33万平方キロ)、人口は約2,400万人、首都はクアラルンプール、民族構成はマレー系60%、中国系30%、インド系8%ほか、宗教は国教でイスラム教、言語はマレー語、時差は1時間遅れ、フライトは直行便で約7時間。電圧は220V、コンセントは3つ又のB或はBF、飲み水はミネラルウォーター。物価は日本の5分に1、交通費は約10分に1と大変安い、治安も良い。基本的にチップの習慣はないが枕銭や荷物を運んでもらった時に1~2RM。通貨はリンギットでレートは 1リンギット(以下RMと略す) = 30円(05,1月現在)

キャメロンハイランドはマレーシアの首都クアラルンプール(KL)から200km程北の標高約1,500mの高地に位置した高原リゾート地。イギリスのウィリアム・キャメロンによって見出されこの名前が付けられた。またタイシルクで有名なジムトンプソンの失踪でも有名であり、その失踪をもとにした松本清張の小説「熱い絹」でも知られている。クアラルンプールからはフライトの関係でブドラヤバスステーション近郊で一泊して翌日タクシーで行くか路線バスで行く、タクシーで4時間約250RM, バスで6時間前後15RMと安い。1,500mの高地に位置するので気温は年中15~25で過ごしやすく、日本の四季の花がいつも咲き乱れており日本の冬に行くと暖かく季節を忘れる。



マレーシア一番の茶のプランテーション

午後はスコールが多く、雨が降るが湿気は少ないので体に良い。

「タナ・ラタ」、「プリンチャン」、「リングレット」という町がある他は、森の中に数個の家屋が点在している。我々はそのなかでも一番大きな町「タナ・ラタ」の中級のホテルに宿泊した。長さ200m位の通りにはマレー料理店、中華料理店、インド料理店などが10数軒、郵便局、病院、警察、スーパー、写真店、銀行、クリーニング店、ゲストハウス、雑貨店、ネットカフェ、ツーリストなど日常生活に欠かせないものは大概揃っている。

両替は町なかにある公認の両替商で、銀行、ホテルは手数料が高い。我々は国際キャッシュカードにてATMを利用した。

2. 衣服      1,500mの高地に位置するので気温は年中15~25なので朝晩は涼しく長袖が必要であるが昼間はショートパンツとTシャツで充分。午後はスコールになることが多いのでレインコートや傘が必要である、但し土砂降りの時は傘も役には立たない。

3. 食事      マレー料理、中華料理(中国料理)、インド料理のレストランが沢山ある。高級レストランは

殆どなく食堂や小さなレストランや屋台が多い。中華料理ではスチームポット(水炊きで日本人の口に合う)も2人分とビールで33RM、インド料理ではバナナリーフカレーも2人分とビールで26RMなど安くて美味しい。アルコールはイスラム教なのでマレー料理店では無いが、中華料理店やインド料理店で飲む事が出来るが他のものに比べて高く小ビールで5RMくらい。但し食堂でも販売店でも同額である、マレー料理店ではアルコールの持ち込みもOKだった。今回我々はホテル住まいのため朝食付き、昼食は町のレストランで、夕食は町のレストランまたはホテルで摂った。コンドミニウムではキッチンが付いているので食事の用意はできる。野菜や果物、などは日曜の朝市や商店で安く買える。



インド料理のバナナリーフカレー

#### 4. 住居(今回の情報は中心地のタナ・ラタのみ。ゴルフ場近辺には高級ホテルも多い)

##### ホテル

クールポイント 60RM/室 朝食付 ホットシャワー付 2泊3日 FAXにて申込、但しその後長期宿泊に付き 50RM/室で交渉OK

ヘリテイジ 90RM/室 朝食付 バスタブ付 長期契約(キャメロン会経由)

アパート、コンドミニウム・・・水道光熱費込、家具付

グリーンヒルリゾート 1,500RM/月(キャメロン会経由)ヘリテイジに3泊以上すれば紹介、あるいは管理事務所でも申込可

カーネーション 900RM/月 タナ・ラタの中心街から徒歩20分(遠い)

オリアパート 500RM/月 人づてにて

(殆どの宿泊施設で中国の旧正月は宿泊料が格段に高い)

##### コンドミニウム、アパートの仲介

ヘリテイジホテルに3泊以上利用するとグリーンヒルリゾートを仲介してくれる(キャメロン会経由)。それ以外は地元の不動産業者に頼むか、直接家主(食堂等の経営者)に頼む(各店頭掲示あり)。間取りは3LDKでシャワー2室、ベッド付3室が多い。

契約は月単位、旧正月は中国系の客で満員となり、中には格段に高くなり、追い出される例もあるとのこと。



クールポイントホテル

#### 5. レジャー等

観光は、色々な花が咲き乱れるバラ園、山の広大な斜面に深い緑が映えるマレーシアで一番大きなお茶のプランテーション、マレーシアで4番目に大きな中国仏教寺院の三宝寺、珍し

い蝶の宝庫であり、毛虫からさなぎそして蝶になるまでの一生が目の当たりに出来るバタフライガーデン、バードウォッチングも楽しめる。これら約3時間のツアーで17RM、但し入場料は各自払い。ジャングルの中に行く「ネイチャーウォーク」や「アドベンチャーツアー」もある。

14のトレッキングコースがあり、NO4(パリット滝など)及びNO9(ロビンソン滝など)のコースはガイドが不要であるが、その他のコースはガイドが必ず必要でありガイド無しでは遭難する。

ゴルフ場は「キャメロンハイランドゴルフクラブ」の一箇所のみで18ホールありフラットなコースでクロスしているコースもある。土日は客も多いが平日は少ないことも多く、一人でプレーすることもある。貸しクラブは値段のわりには粗末だ。値段は平日でプレーフィー、ハーフ貸しクラブ、ボール数個で95RM, キャデフィー20RMだった。



キャメロンハイランドゴルフクラブ

#### 6. 松本清張の小説「熱い絹」におけるホテルと現在の名称

(熱い絹)	(現在)
フェデラルホテル	KAVY ホテル
キャメロンホテル	メリルインホテル
イースタンホテル	ニューガーデンイン(その後センチュリーパインリゾート)
南十字星荘	月光荘(ジムトンプソンの宿泊した別荘)

#### 7. 費用(概算1ヶ月)2人分

航空券@60,000 × 2	120,000 円
ホテル	45,000 円 1ヶ月一室朝食付き
その他	65,000 円(出国税、交通費、食事代、洗濯代、インターネット、ゴルフ代等)
合計	230,000 円

#### 8. その他

クリーニング代は4kgまで6RMと安く町なかのクリーニング店で出来る。  
 ネットカフェは2軒あり日本語バージョンもOKで1時間3RM。  
 町のなかには公衆電話があるが故障が多く、国内外OKのケイタイ電話は初回15,000円、次回は通話料5,000円のみで購入出来るとのこと。  
 ヘリテージホテルには日本人が多く滞在しており、日本人の「キャメロン会」のメンバーが多くなにかと情報がえられる、またこの会に入会すれば、ホテル代の割引やコンドミニアムの斡旋、ゴルフ場の割引もあるようだ。  
 毎年1~2月の祝祭日(日時は毎年変化)に当たる中国暦の正月やハリ・ラヤ・プアサ(ラマダン明け)ではホテル代はアップし、コンドミニウムでは追い出されることもあるようだ。  
 キャメロンハイランドを起点にしてペナン島、ランカウイ島、マラッカ等への観光も可能だ。  
 ただ急な帰国の必要に迫られた時に時間が掛かりすぎるのが問題点だ。  
 医療面においては近くに公立診療所と私立診療所があり、いざという時は救急車で大病院に運ぶ

体制が出来ている。医療費は国の補助制度で賄われており旅行者も 30 円払うのみ（公立診療所の場合）。